

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、１４～２０℃台を示し、やや高め～かなり高めでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――シケで出漁日数が少なかった。西彼地区では、マアジなどが１日１統当たり１１トンの水揚げで、前週の３．７倍（前年を下回った）。北松南部地区では、マサバなどが１日１統当たり１５トンの水揚げ（前年を下回った）。
- イカ釣――スルメイカは対馬東岸地区では、１日１統当たり３kgの水揚げ（前年を下回った）。ケンサキイカは対馬東岸地区では、１日１統当たり１４kgの水揚げで、前週の１．８倍（前年を上回った）。
- 定置網――五島有川地区では、マアジなどが１日１統当たり３７９kgの水揚げ。五島魚目地区では、マアジなどが１日１統当たり２９４kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ブリなどが１日１統当たり１０２kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが１日当たり１３８kgの水揚げで、前週の５９％（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（１２／２５～１／９の１６日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、日本海に向けるも海況悪く各地入。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、休漁。

沖合イカ釣（鳥取県西部・沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>